

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



学校だより



学校ホームページ

第 223 号 令和 8 年 5 月

新緑の季節 地域へ広がる学び

新年度がスタートして2ヶ月が経とうとしています。児童生徒の皆さんは新しいクラスの雰囲気慣れて、それぞれの生活リズムを掴んできた様子が見られます。朝の登校時に「おはようございます！」と元気な声や笑顔が届けてくれる姿が日ごとに増え、校内は生き生きとした活気に満ちあふれています。

さて、爽やかな風が心地よく吹く中、学校周辺や近隣の公園等へ出かける機会が増え、活動範囲を広げています。地域の豊かな自然に触れて季節の移り変わりを肌で感じたり、地域の方々と挨拶を交わしたりする経験は、豊かな心を育み、社会性を広げる大切な学びとなります。地域の皆様には引き続きあたたかく見守っていただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

スクールバス増車と防災グッズのご寄附

本校の登下校を支えるスクールバスですが、今年度より車両が増車となりました。現在は大型バスが6台、マイクロバスが4台の、計10台のスクールバスが稼働しております。登校時には、これら10台のバスがずらりと校内に停車するようになり、毎朝とても活気ある風景が広がっています。これに伴い、安全確保のために校内ロータリーの使用ルールを新しく変更いたしました。保護者の皆様や送迎関係者の皆様には、新しいルールをご理解いただき、円滑な運行にご協力いただいております。この場を借りて御礼申し上げます。

さらに、海洋電子工業株式会社様からは増車に合わせて防災グッズの追加のご寄附をいただきました。登校初日に間に合うよう届けてくださり、すべてのバスに備えることができました。ありがとうございました。



白バイがやってきた！

4月28日、第一機動隊の方のご厚意で、白バイを間近に見る機会をいただきました。今回は小BとA部門が対象で、小Bは第一機動隊の敷地内で、A部門は校内ロータリーでそれぞれ見学しました。赤色灯をつけて登場する白バイに児童生徒も教員も一気に盛り上がり、エンジン音を感じながら、華麗な走りにくぎ付けになりました。白バイに乗車させていただく児童生徒もいて、ハンドルを握ると背中がすっと伸びたり、笑顔になったりしていました。白バイ隊の方々はやさしい言葉かけや、グータッチなど、1人ひとりに丁寧に接してくださいました。貴重な体験をありがとうございました。

(副校長 原島)





A部門紹介

本校では肢体不自由教育部門のことをA部門と呼んでいます。



【小学部】

新入生2名が加わり、今年度の小Aの児童は21名となりました。低学年1クラス、高学年2クラスの3クラスで、各クラスでの活動はもちろんのこと、体育や誕生会、特別活動など、みんなで活動することもたくさんあります。新学期が始まり、児童のみなさんがクラスの垣根を越えて互いのクラスを行き来する光景が日々見られます。1年生も、たくさん話しかけたい関わりたいしてくれる上級生の皆さんのおかげで、すっかり学校に溶け込んでいます。小学部みんなでたくさん良い思い出を作っていきましょう！

(小A学部長 田中 優貴)

【中学部】

今年度は、新1年生6名を迎え、2年生2名、3年生6名の総勢14名で元気にスタートしました。中学部では、一人ひとりの思いや体調に寄り添いながら、安心して学校生活を送れる環境づくりを大切にしています。授業においても、友だちや先生との関わりを通して、学ぶ楽しさや「できた！」という達成感を味わえるよう取り組んでいます。日々の学習以外にも、行事や係活動などさまざまな経験を重ねながら、それぞれのペースで成長を目指し、笑顔あふれる毎日を大切にしながら充実した学校生活を送っていきたいと思います。

(中A学部長 菅原 淳)

【高等部】

今年度は、1年生3名、2年生7名、3年生4名の計14名で活動しています。普段は1・2年教室と2・3年教室の2つに分かれて過ごしていますが、多くの授業では学部全体で集まり、毎日にぎやかに活動しています。

高等部では、職業の授業や校内実習、現場実習など、高等部ならではの学習にも取り組んでいます。少し緊張しそうな名前ですが、友だちと一緒に、さまざまなことにチャレンジしながら楽しく学んでいます。いろいろな人との関わりを通して、一人一人が自分らしく成長できるよう毎日を過ごしています。ぜひ気軽に教室へ遊びに来てくださいね。

(高A学部長 荒井 将太)

【部門長より】

新年度も2か月がたち、各学部の1年生もだいぶ新しい環境に慣れてきたところですよ。

A部門には様々な学習課題を持つお子さんがおられます。たとえば今は健康第一というお子さんも、体を動かすことが中心のお子さんも、絵本やPC操作に関心をもつお子さんもおられます。

しかし共通していることは、訪問教育の方々も含み、誰もがA部門の一員であるということです。その中では学びあう授業はもちろんですが、それぞれが元気に活躍することがお互いの成長の糧になっていきます。A部門では様々な経験を通してみんなで成長しあえるような雰囲気をめざしたいと思います。1年間よろしくお願ひします。

(A部門長 岩田 欧志)